


平成28年度（公社）日本水環境学会 支部活動優良賞受賞支部



関西支部

対象とする支部活動：

- 「川歩き」を中心とした水環境情報の発信

受賞理由：

関西支部では、河川の持つ治水、利水、環境の3つの役割の中で、とくに水辺環境の役割、さらには流域の歴史・文化に着目した川の現地観察を2001年9月に開始した。以降15年間の「川歩き」活動により得られた知見は、「琵琶湖・淀川 里の川をめぐる ～ちょっと大人の散策ブック～」シリーズのガイドブックとして纏められている。当該ガイドブックは「1. 源流を行く」、「2. おうみの川」、「3. みやびな川」、「4. 歴史とロマンの川」、「5. なにわの川・庶民の川」の5分冊からなり、対象河川の概要、流域の見どころ、名水や滝、水質や生物、川にまつわる興味深い話などが、豊富な写真や地図を用いて解説されている。さらに、2013年の第47回日本水環境学会年会においては「“文理融合”の総合的視点で川を考える」と題した支部企画セッション、第29期支部総会ではパネルディスカッション「里川・里山を語る 自然との共生？ 自然からの取奪？」を実施するなど、本会や支部のイベントにおいて、関連する活動を行ってきた。

このように、「川歩き」活動は関西地域の特性を活かしながら15年にわたって行われ、その成果はガイドブックとして発刊され、広く社会に発信されてきた。関西支部でのこのような水環境を継続的に発掘・発信する一連の活動は、地域社会に貢献すると共に、他支部の参考にもなる優れたものであり、平成28年度支部活動優良賞にふさわしいと判断された。